



にしこう みりくはっしんたい
西高魅力発信隊

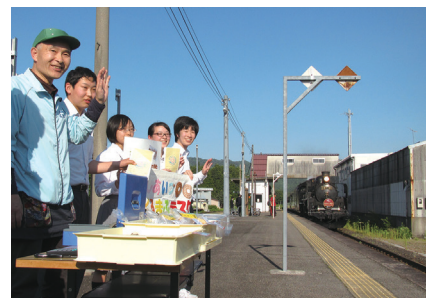
西会津の魅力いっぱい 高校生発案の新スイーツ

西会津町に新たな名産品が誕生したことをご存知でしょうか。その名も「車麩ラスク」。雪深い会津地方で冬場の保存食として食べられてきた車麩が、サクサクの食感も楽しいお菓子へと生まれ変わったのです。

発案したのは県立西会津高校の生徒がメンバーの「西高魅力発信隊」。町をPRする商品を模索する中で、車麩の製造者、地元の菓子店などの協力のもと商品開発に挑みました。

「新しい味を試作する際、材料やイメージする味わいをどう出すかに毎回頭を悩ませています。町の皆さんが応援してくれるのがありがたいですね」

そう語るのは部長の齋藤月菜さん。活動に参加したことで、町に暮らす人の心の温かさ、つながりの大切さを一層感じるようになった



▲ 連休など観光客の多い時期にはメンバー自ら販売することも。写真はJR野沢駅ホーム。



そうです。学校の中だけではなく、地元の企業や地域の大人たちと関わるのが刺激にもなっていると云います。

「西会津は魅力の多い町。これからはモノだけではなく町全体をPRしていけたら」

町の未来を担う若い感性に期待が寄せられています。

【問い合わせ】
県立西会津高校
0241(45)2231

◀ 味はバターシュガー、ほうじ茶、コーヒー牛乳の3種類。来年2月の販売開始に向け、現在新作を開発中。

